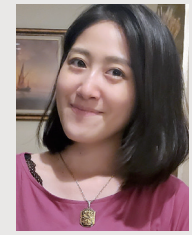
国際業務の窓辺から

CLAIR 経験者からのメッセージ



長野県産農畜産物を世界へ PR
～海外駐在で培った「挑戦心・精神力」が役に立つ！～

長野県農政部農業政策課農産物マーケティング室　羽根　実咲

海外プロモーション成功の鍵は「挑戦心・精神力」

長野県の農畜産物と聞いて、皆さんは何を思い浮かべますか？ぶどうやりんご、それから米や野菜でしょうか。あまり知られていませんが、実は肉類の生産も盛んです。私は現在、こうした長野県産農畜産物の輸出拡大に向け、その品質や食味、栽培環境の特徴などを海外へ PR する部署で働いています。

現地消費者に向けたプレゼンテーションや小売店・飲食店バイヤーとの商談など、英語や中国語でのコミュニケーションを基軸に長野県の魅力発信に携わる仕事に従事できているのは、クレア北京事務所において企画力・交渉力・調整力、そして何よりも、失敗を恐れない挑戦心・精神力が培われたからだと思っています。

「ゼロコロナ政策」の中国で得たもの

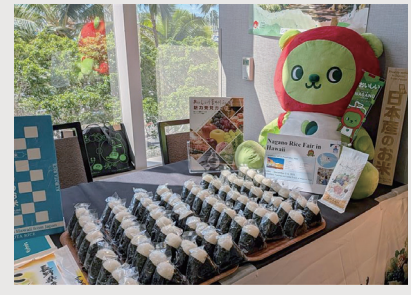
クレア北京事務所に赴任した 2020 年８月は新型コロナウイルス感染症がまん延し、渡航制限が厳格化し始めた頃でした。中国のゼロコロナ政策は非常に厳しく、居住する北京市を離れることはもとより、自宅からオフィスに出勤することすら至難の業で、2023 年３月末までの約３年間に何度 PCR 検査を受けたことでしょう。非日常的な海外での駐在経験は簡単には忘れられません。

そして、これら政策はクレア北京事務所の事業を遂行する上でも違った見解を与えてくれました。ネガティブに考えれば「今まで当たり前のように行ってきた事業ができなくなった」しかしポジティブに考えれば「新たな形での事業実施を必死で模索する良い機会となった」というところでしょうか。とにかく言語が話せないと自分の身の安全すら保障されない毎日でしたので、語学習得のみならず与えられた環境の中で最大限「挑戦すること」が求められる日々でした。あまたの「挑戦」の中で予期せぬ事態に巻き込まれても冷静に対処する「精神力」が身に付くことこそ海外駐在の醍醐味だと思います。この経験は、帰国後の業務対応においても日々役立っていると感じています。

海外駐在のすすめ

長野県庁へと戻り現所属での勤務は３年目となりました。３年の間に、中国本土・台湾・香港とさまざまな海外出張を経験し、現地消費者などと直接交流する機会に恵まれました。直近では、米国・ハワイ州において、庁内観光部署と連携しながら、県産米おむすびを PR したことが印象に残っています。自分たちが何気なく食べている食材が、海外の人に評価されるととても嬉しいものです。輸出拡大の可能性がある県産農畜産物は多岐にわたり、品目ごとの課題はあれど海外駐在で培った「何とかなるさ」の精神力で前向きに取り組んでいます。

自治体の職員として働きながら海外駐在できる機会はそうありません。クレアへの派遣を迷っているそこのあなた！自身の考え方を大きく変えるチャンスです。ぜひ挑戦してみることをおすすめします。



2025 年 10 月　ハワイ州における「食と観光 PR」イベントで県産米おむすびを PR

プロフィール

2019 年４月～ 2020 年３月	クレア総務部企画調査課
2020 年４月～ 2023 年３月	クレア北京事務所 （海外派遣は 2020 年８月より）
2023 年４月～	現職